

自転車競技の特殊性とメディカルサポートに対する競技者の要望

阿部 良之

株式会社シマノ 広報課・レーシングチーム

自転車競技、特にロードレースは非常に特殊な競技ということと、その特殊性から選手に求められるものが非常に多く、選手はいろんなストレスと戦い続けています。そのひとつの例がこのフォーラムの題材となる外傷です。外傷自身は負ってしまった事後のものですが、選手は負うかもしれないリスクとも戦います。例えば非常に薄い半袖ジャージで時速100キロ近くにもなるスピードの中での走行や、ゴールスプリントなら十人以上が全力で時にはぶつかり合いながらゴールを目指す場面もあります。またひとたび負ってしまえば、毎週のように続くシリーズ戦や毎日走るステージレースの為、傷の痛みに耐えながら競技を続けなければならない場合も多々あります。さらに追い討ちをかけるように、昨今はドーピングコントロールが凄まじく、簡単に薬を摂ることもままなりません。こういった身体的、精神的に受けるストレスやリスクとのシーズンを通しての生活で活躍するのがメディカルサポートなのです。負ってしまった傷害を適切迅速に処理できる、知識と能力を持った方々の働きで、私たち選手は自分たちの傷害の程度と持続的な処置方法と痛みに耐える勇気をいただだけです。より多くの医療スタッフが現場に足を運んでくれることでさまざまな競技の選手の特性を知り、専門である経験に裏打ちされる治療と助言が選手の競技を支えてくれると確信します。

氏 名 阿部 良之 (あべ よしゆき)

生年月日 1969年8月15日

身長/体重 174cm / 65kg

主な戦歴

- 1994 全日本プロロード選手権優勝
- 1995 アジア選手権ロード 優勝
- 1996 パナリアチーム (イタリア) で活動
- 1996 ポーランド一周ステージ優勝
- 1997 マベイチーム (イタリア) で活動
- 1997 全日本プロロード選手権 優勝
- 1997 ジャパンカップ 優勝
- 1999 全日本タイムトライアル選手権 優勝
- 2000 全日本タイムトライアル選手権 優勝
- 2000 全日本選手権ロード 優勝
- 2000 シドニーオリンピック 出場
- 2001 アジア選手権タイムトライアル 優勝
- 2004 ツール・ド・チャイナ 個人総合優勝
- 2006 ツアー・オブ・ハイナン 個人総合3位
- 2006 アジア大会ドーハ チームタイムトライアル 3位